

お客様紹介

株式会社平和堂 様

(ISO14001:2015認証登録)

〔取材者〕 審査員 美濃 英雄

Hideo Mino

株式会社平和堂様は、滋賀県彦根市で1957年に創業され、滋賀県を中心に総合スーパーを展開されています。1963年ジュニアデパート平和堂開店時には、県内初のエスカレーターが設置されました。1990年には東証1部に上場されています。2002年ISO14001を認証取得され、昨年、審査機関をインターテックに変更されました。移転審査では、関西、東海、北陸地方の155サイト(店舗+本部)からサンプリング、対象人数22,688人、審査員6人で9日間、再認証審査が行われました。

審査では、以下のような、多くのことが確認されました。まず、食品売り場では「地場野菜コーナー」の設置はもちろんですが、生産した野菜を地元の農家が直接店舗へ持ち込む「地元農家直納野菜コーナー」が設置されていました。野菜の他にも衣類や酒類など多くの商品を地元から仕入れて地域のお客様に販売する、地産地消に取り組まれています。店舗の駐車場では、古紙やペットボトルをリサイクルする回収ステーションを設置され、回収量に応じてポイントが貯まり、貯まったポイントで平和堂商品券と交換できるシステムが好評とのことでした。

各店では、小学校3~6年生の児童を招き、店長が先生役となって環境学習を行う「平和堂エコピースクラブ」を展開されていますが、現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出前授業の形式に切り替えて、小学校で行う「子ども環境学習」として店舗の業務内容や環境への取り組みを講義されています。

その他、有料レジ袋の収益金を活用して地域の幼稚園や小



子ども環境学習：講義風景

学校に植樹を行って緑化活動を広げる「平和の緑づくり」や、出店地域の5か所の協定地にボランティアで集まった社員が下草刈りや間伐、



平和堂本部社屋 HATOC (滋賀県彦根市)



イメージキャラクター「はこっぴー」



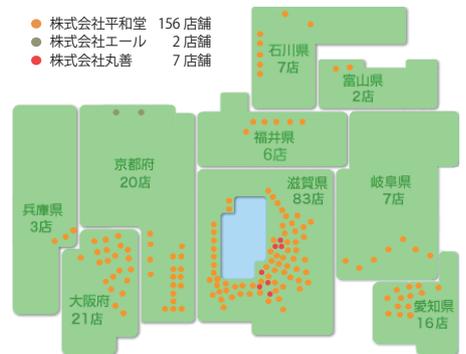
最大店舗「ビバシティ平和堂」(滋賀県彦根市)

獣害対策などを行う「平和の森づくり活動」も他の企業にはない取り組みとして注目されています。

尚、社員全員に対する環境教育としては、「eラーニ

ング」システムを活用したり、セルフチェック方式の「エコチャレンジシート」や、環境DVDビデオ教育など、さまざまなツールを活用して、環境への意識付けを実施されていました。

その他、多くの環境マネジメントの進捗状況が、同社ホームページのCSR報告書にも掲載されています。同報告書のトップページは、「平和堂グループの価値創造」として、「リスク及び機会」、「平和堂の強み」など、ISO14001:2015年版に準拠した構成になっています。同報告書では、「地域共創」の取り組みが紹介されており、多くの関係者から賛同を得られています。



平和の森づくり活動風景

<https://www.heiwado.jp/>